

事務事業名		運動公園陸上競技場インフィールド改修事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり				担当係	管理係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 スポーツ施設の整備と運営				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	15362	一般	10	5	2	運動公園陸上競技場インフィールド改修事業				
事業計画	単年度のみ		事業期間	平成28年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
							任意的事業・義務的事业業	任意的事業		
						実施方法	直営			
						事業分類	施設等整備事業			
						リーディングプロジェクト	該当			
						市長マニフェスト	該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)					
・平成25年度に改修工事を実施し、財団法人日本陸上競技連盟より第2種競技場として公認を受けたが、インフィールド内の芝生面積が公認基準を満たさないことから、平成29年3月末までには是正するよう指摘を受けている。 芝生面については168㎡撤去し、撤去後の部分についてはウレタン舗装を実施するもの。		芝生面については168㎡撤去し、撤去後の部分についてはウレタン舗装を実施。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
整備改修を実施する施設		箇所				1	

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

・市民 ・改修しようとする施設		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		人口	人	123,182	122,582	121,522	120,683	
		整備改修を実施する施設	箇所				1	

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

第2種公認陸上競技場としての付加価値を維持しつつ、施設利用者の増加を図る。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
		陸上競技場利用人数	人	43,734	53,680	53,739	43,604	

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

良好な状態を維持する。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
		スポーツ施設整備計画の達成度	%	-	-	0.0	35.0	40.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円				10,879				
	事業費計(A)	千円	0	0	0	10,879	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
							業務委託料	0		
							工事請負額	10,865		
						手数料	14			
人件費	人					1				
のべ業務時間	時間					100				
人件費計(B)	千円	0	0	0	384	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	11,263	0				

事務事業名	運動公園陸上競技場インフィールド改修事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	----------------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成25年度に改修工事を実施し、財団法人日本陸上競技連盟より第2種競技場として公認を受けたが、インフィールド内の芝生面積が公認基準を満たさないことから、平成29年3月末までに是正するよう指摘を受けている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	佐野市の体育施設のアイコンとして、佐野市運動公園は議会ではたびたび取り上げられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	前年度なし

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	高付加価値且つ、快適な体育施設に整備することで、生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図ることが可能となる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	行政財産であるため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	陸上競技場インフィールド内の芝生の撤去を実施しない場合、公認基準を満たさないものとして、第2種公認が取り消されてしまうため。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	日本陸連公認の規定である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	平成25年度の日本陸連公認の検定の際に、期限を平成29年度までと限定して指摘事項の是正を言い渡された事業であるため。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	施設利用者から利用料金を徴収しているため適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	改修工事が完了し、日本陸連公認が認められたとき			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業終了	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																									